

事業計画書

I 令和8年度基本方針

豊田市国際交流協会との合併を新たな出発点として、これまで両法人が培ってきた経験と専門性を生かしながら、文化振興、青少年育成、生涯学習、国際交流・多文化共生の各分野の連携を進め、相乗効果を生み出す事業運営を推進します。分野ごとの強みを尊重しつつ、視点の共有と共働の機会を重ねることで、文化を基盤とした活動の広がりや質の向上を図ります。文化を市民の暮らしを支える土台と捉え、年齢や国籍等にかかわらず、誰もが文化に触れ、参加し、分かち合える環境づくりを着実に広げていくとともに、組織融合の進展にあわせ、分野横断的な事業のあり方を段階的に発展させ、将来的な一体的事業展開へとつなげていきます。

1 芸術文化を振興する事業

- (1) 豊田市国際交流協会との合併を機に、様々な事業で多文化共生を強く意識し、事業の展開を目指します。
- (2) 文化事業課では、子どもたちが未来に希望、地域に愛着と誇りを持つ心を育てるような事業として「豊田市少年少女合唱団」「豊田市ジュニアマーチングバンド」「文化な日」及び学校への「文化活動者派遣事業」を発展継続します。
また、多文化共生を意識し、様々な国の食文化にちなんだ事業も展開していきます。
- (3) 市民文化会館では、多様な鑑賞・体験の機会の拡充を図るための鑑賞事業を実施するとともに、文化施設への理解を深め、市民が芸術文化を身近に感じられる事業も展開していきます。
- (4) コンサートホール・能楽堂は、国内外の一流の芸術家による公演や親しみやすい公演をバランスよく事業展開するとともに、交流館などを公演会場にするなど地域に出向き、魅力ある事業を実施します。市内全域のより多くの人々が身近に音楽や伝統芸能に触れることで、リピーターなどファン拡大につなげます。

2 青少年の健全育成を推進する事業

- (1) 安心安全な施設づくりを土台に、「育成段階に応じた事業展開」、「多様な主体との共働の推進」及び「活躍機会の提供」を推進します。
また、豊田市国際交流協会との合併を機に、多文化共生や共創社会、合理的配慮を意識した事業展開に取り組みます。
豊田市子ども・若者計画の基本理念である「こどもの笑顔があふれるまち とよた」を目指し、子どもや若者、そして青少年の健全育成に関わる全ての人の「ウェルビーイング」を追求する事業展開や施設運営を実施します。
- (2) 青少年センターでは、若者の育成段階に応じた事業体系において「若者の社会参加の促進」、「若者の自立支援」、「居場所づくり」及び「情報発信」の4本柱の事業を通じ、子どもや若者が文化や出自の違いに関係なく、安心して自分らしく生きることができる環境を目指します。また、活動の機会を求める若者の要望に応えるため、1階サロンを、若者の活動発表・作品展示の場として多彩なジャンルのイベントに積極的に活用します。

- (3) 総合野外センターでは、豊田市子ども条例で子どもが豊かに育つ権利として自然に親しむことが保障されていることを特に意識して、六所山とその周辺の自然環境の中での野外活動を通し、遊び、学び、体験の機会と場を提供して、青少年の健全な育成と指導者の技量向上支援に努めます。そのために山遊び初心者から冒険少年まで、それぞれの“わくわく”を満たす事業を実施します。
- (4) 産業文化センター（とよた科学体験館）では、どなたでも気軽に施設へアクセスできるバリアフリーな施設を目指し、施設への愛着や親しみを感じていただく機会を提供する「コモンズ プロジェクト」を実施します。また開館40年を経過し、施設の老朽化を改善する改修工事について、市と連携を密にして安心安全で快適な施設運営につながるよう進めます。

3 生涯学習活動を推進する事業

- (1) 交流館では、豊田市まちづくり基本条例に掲げる「共働によるまちづくり」を推進し、自立した地域社会の実現を目指します。

多様な主体や活動のつながりを育む交流館運営を行い、学びを通じた社会的課題への「気づき」を促進し、市民同士が交流する場を積極的に設けます。また、自主グループや地域住民が、自身の学びの成果を地域活動へつなげる「学びの循環」を引き続き促進し、自主的・自立的な市民活動の発展を支援して行きます。
- (2) 子どもや若者たちを起点とした多世代間交流や世代を超えた学びの機会の提供、地域に住む人々が国籍に関係なく住民として関わり合う機会の創出を図る等、「未来を育む場」としての機能を強化します。

また、ミライのフツーやSDGs、多文化共生、デジタル化を意識した新しい時代の事業を促進するとともに、地域と共働して魅力ある事業を展開します。
- (3) 運営面では、市民一人ひとりが「豊田市民の誓い」を実践し、「明るく住みよい豊かな豊田市の実現」を目指して、地域情報（自然、歴史、文化、魅力、誇り、住民ニーズ、課題等）の収集・分析に努め、市民の活躍の機会を総合的にコーディネートし、各地域の実情に合った運営につなげます。また、「誰もが気軽に立ち寄れる場所」「地域住民のたまり場」となるべく、より開かれた交流館を目指します。
- (4) みんなの学び合いクラス事業では、地域展開することでより幅広い世代を対象に、知識や技術を学びながら、生きがい・仲間づくりのきっかけとなる事業を提供し、社会や地域で活躍する市民活動の実践を促進します。

4 国際交流と多文化共生を促進する事業

- (1) 豊田市国際交流協会（TIA）の「国際化の主役は市民である」という理念を引き継ぎ、第4次豊田市国際化推進計画（案）に掲げられた「多様な市民と共に創る多文化共生都市・とよたの実現」に向けて、国際交流・国際理解・多文化共生の推進に取り組んでいきます。
- (2) TIA活動センターでは、「国際交流と国際理解の推進」、「多文化共生の地域づくりの推進」、「国際交流・国際理解・多文化共生を推進する人材の育成」の3

本柱の事業を推進します。また、文化振興財団全体でも多文化の取組を推進し、誰一人取り残すことなく誰もが暮らしやすい多文化共生のまちづくりにつなげていきます。

5 安全、安心を第一とした施設管理能力の維持・向上

- (1) 公共施設の管理運営を任された指定管理者として、施設の現地現物研修をより一層充実し、全ての職員が利用者の安全、安心の確保を第一として、日常点検や定期巡回等を実施し、日々の改善と早期の異常発見により安全管理に努めます。
- (2) 市民の財産である公共施設を大切に守り運営するために、細かな修繕の積み重ねや、施設の延命を考えた長期修繕計画を作成するとともに、豊田市に対して適宜、的確な具申を行います。また、当財団の長年の管理運営実績等から得られたノウハウを職員に継承し、今後も施設管理能力を維持・向上させていきます。

6 自律した財団経営の推進

自主財源を確保し、その財源を活用した公益目的事業を通じて市民への還元を図ります。そのため、賛助会員の継続・新規加入による支援者の拡大、飲料水自動販売機収入、文化情報誌やホームページへの広告料収入、豊田市以外からの助成金・補助金の獲得等により、安定した自主財源の確保に努めます。あわせて、自主事業（公益目的事業）の充実を進めます。

7 令和8年度 豊田市文化振興財団 事業計画・施設利用予定集計

施設名	事業		施設利用	
	件数	参加者数	件数	利用者数
文化事業課	28	19,210	-	-
市民文化会館	11	7,010	2,560	297,000
コンサートホール・能楽堂	39	25,156	660	73,000
歌舞伎伝承館	7	1,500	-	7,000
T I A活動センター	20	2,260	-	20,000
青少年センター	17	27,688	7,000	92,000
総合野外センター	16	8,322	720	35,200
産業文化センター	27	73,074	6,090	400,000
内 とよた科学体験館	26	72,714	1,070	200,000
内 産業文化センター	-	-	4,870	190,000
内 喜楽亭	1	360	150	10,000
教職員会館	-	-	3,000	54,000
事務所 計	165	164,220	20,030	978,200

交流館（みんなの学び合い クラスを含む）	344	31,257	85,850	2,498,000
交流館祭・ふれあいまつり	28	150,000	-	-
その他事業	1	-	-	-
体育施設等	-	-	10,500	170,000
交流館 計	373	181,257	96,350	2,668,000

合 計	538	345,477	116,380	3,646,200
------------	------------	----------------	----------------	------------------

事業及び施設利用 合計	116,918 件	3,991,677 人
--------------------	------------------	--------------------

II 令和8年度事業計画

1 芸術文化を振興する事業（定款第4条第1号事業）

（1）文化施設等を活用して、市民が芸術文化に触れる機会と場を提供する事業

音楽専門ホールを始めとする文化施設等を活用し、芸術文化の振興を図るため、舞台芸術を中心とした自主公演や、芸術分野（絵画、書、写真、工芸等）における作品の展示会を実施することで、市民の方々に芸術文化に直接触れる機会と場を提供し、質の高い芸術文化の創造、発信及び普及を図ります。

芸術文化に触れる機会を提供する事業

事業数 48事業

長谷法寿豊田芸術選奨受賞記念講演会・展覧会（文化事業課）
とよたこども創造劇場（文化事業課）
世界の食文化（仮称）（文化事業課）
ディズニー・オン・クラシック（市民文化会館）
劇団四季公演（市民文化会館）
とよた寄席（市民文化会館）
ベルリン&ウィーン音の探訪シリーズ3公演（コンサートホール・能楽堂）
札幌交響楽団 豊田公演（コンサートホール・能楽堂）
伝統芸能シリーズ「京舞井上流と能」（コンサートホール・能楽堂）
豊田市能楽堂 特別公演（コンサートホール・能楽堂）（ほか）

（2）芸術文化に関する講座の開催等、芸術文化に関する知識及び技能の習得を図る事業

芸術文化に関する分野の人材を育成するため、受講者や参加者を募り、講座、体験活動及び競技会を通して、芸術文化に関する知識・技能の習得を図る事業を実施します。

ア 芸術文化に関する専門知識・技能の習得を目的とした講座を行う事業

事業数 16事業

とよた演劇ファクトリー（文化事業課）
舞台お困りごと相談窓口（市民文化会館）
げきじょうたんけんツアー（市民文化会館）
パイプオルガンを楽しむための講座（コンサートホール・能楽堂）
能・狂言が見たくなる講座（コンサートホール・能楽堂）
歌舞伎伝承館歌舞伎事業（歌舞伎伝承館）（ほか）

イ 芸術文化の様々な技能の習得を目標とした体験活動を行う事業

事業数 5 事業

文化な日（文化事業課）

文化活動者派遣事業（文化事業課）

オルガン演奏体験講座（コンサートホール・能楽堂）

能楽入門講座（コンサートホール・能楽堂） ほか

ウ 芸術文化に関する技術・技能の習得を目的とした競技会を行う事業

事業数 1 事業

小倉百人一首競技かるた全日本選手権大会（文化事業課）

(3) 芸術文化の振興に関する表彰、助成等を行う事業

地域住民の主体的、創造的な芸術文化活動を支援・奨励するため、芸術文化の振興に功績のあった個人や団体を表彰します。また、文化団体等への助成を行うことによって団体活動の活性化を図ります。

ア 地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するため表彰を行う事業

事業数 1 事業

豊田市文化振興財団大会（文化事業課）

イ 地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するため助成を行う事業

事業数 2 事業

市民文化活動助成事業（文化事業課）

イルミネーションストーリー in とよた（文化事業課）

(4) 地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業

地域文化に係る調査・資料収集を行い、その情報を広く市民の方々に提供し、もって地域文化の保存、伝承及び普及を図ります。

ア 地域文化の保存、伝承及び普及を図るための調査及び資料収集を行う事業

事業数 1 事業

とよた定点観測（市民文化会館）

イ 地域文化の保存、伝承及び普及を図るための情報の提供を行う事業

事業数 2 事業

文化情報誌「カレント」発行（文化事業課） ほか

2 青少年の健全育成を推進する事業（定款第4条第2号事業）

（1）青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業

基本理念、市子ども条例及び市こども・若者計画に基づき、青少年施設を核とした体験・交流事業を展開します。子どもや若者の主体的な参画を促し、活動を通じて自己肯定感や他者への共感性を醸成するとともに、地域社会と連携しながら、次代を担う青少年の社会性と豊かな情操を育む「コモンズ（居場所）」と「成長の機会」を提供し、子どもや若者のウェルビーイングを追求します。

青少年の健全育成を図るための機会の提供を行う事業

事業数 56事業

若者によるまちづくり提案事業 WAKATTE、サークル・グループ文化祭、社会参加バンク、活動支援事業、若者応援事業、種まき事業（ほか（青少年センター））

六所でキャンプ、チャレンジキャンプ、野外活動体験塾、山の子学級、森の音楽会、森と絵本、小中学校等野外活動直接指導（ほか（総合野外センター））

いろいろプラスネタリウム、発見科学コーナー、自然科学体験教室、みんなで！サイエンスショー、街中の星見会まちぼし、親子天文教室（ほか（産業文化センター））

（2）青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業

青少年の健やかな成長を育むため、豊田市青少年音楽3団体、子ども会、ボーイスカウト、ガールスカウトなどの青少年団体の運営を側面的に支援し、活動の活性化をサポートします。

ア 音楽活動を通じて青少年の情操教育を図る事業

豊田市青少年音楽活動実施事業

事業数 3事業

豊田市少年少女合唱団運営（文化事業課）

豊田市ジュニアマーチングバンド運営（文化事業課）

豊田市ジュニアオーケストラ運営（コンサートホール・能楽堂）

イ 青少年団体の育成支援を行う事業

事業数 3事業

豊田市青少年団体傷害互助会事業（青少年センター）

レクリエーション団体指導者派遣（青少年センター）

子ども会事務支援（青少年センター）

3 生涯学習活動を推進する事業（定款第4条第3号事業）

（1）生涯学習活動を推進する事業

交流館を活用して、豊かな生涯学習社会を実現するため、幅広い年代の市民の高度で多様な学習欲求や現代的課題（健康、環境、子育て、多文化共生、地域課題等）に対応した講座・セミナー・イベントを開催し、市民自らが主体的に関わることができる生涯学習活動の機会と場を提供します。

ア 家庭教育事業、子ども・高齢者向け事業、環境・防災・防犯事業、ボランティア養成事業等（交流館）

事業数 333事業

市民一人ひとりが自分らしく充実した社会生活を営むため、生涯にわたり、いつでもどこでも自由に学び活動できる機会を提供します。また、地域活動の拠点、地域交流の場として、地域住民がお互いにつながりを持ちながら、地域のために自らが持つ力を発揮し合う場を提供します。

特に地域住民の交流機会をコーディネートし、更に地域の特徴を生かしながら、地域の人材をつなげ、市民同士の成長を促進し、地域活動の輪を育てる取組や新たな利用者の開拓を目指した取組を進めます。

企業等の事業者や市民団体を含め、多様な主体による新しい事業展開を支援し、地域の学びや交流の機会を創出するとともに、各交流館の特色や重点的に取り組んでいる事業が明確になるよう、メリハリのある事業展開を行います。

また、事業企画の段階から市民の参画を取り入れ、事業に市民自身が能動的に関わる機会を積極的に作ります。

イ みんなの学び合いクラス

事業数 11事業

「みんなの学び合いクラス」上郷交流館と高橋交流館を拠点として、成人を対象とした通年型事業

「ファーストステップ講座」28交流館のほか、市内全域を対象とし、多様な地域のフィールドで実施する単発型事業

4 国際交流と多文化共生を促進する事業（定款第4条第4号事業）

（1）国際交流と国際理解の推進に関する事業

諸外国の方々との交流や様々な文化への理解を深めるために、国際の日事業等の開催、ボランティアと連携した事業の実施、外国人住民の方々が中心となって開催するイベントや地域の交流活動への支援等を行います。

また、高校生や大学生など次代を担う若者が主体的に国際交流・国際理解・多文化共生の事業に関わり、深く考え、感じることでできる事業を重点的に取り組みます。

ア 国際交流・国際理解の推進に関する事業

事業数 3事業

国際の日事業（T I A活動センター）

キッズフェスティバル（T I A活動センター）

若者の国際フォーラム i n とよた（T I A活動センター）

イ 地域の国際交流・国際理解活動への協力

事業数 3事業

姉妹都市等国際親善使節の受入れ・派遣の協力・支援（T I A活動センター）

外国人住民が中心となり行う交流・文化紹介イベントへの協力・支援（T I A活動センター）

その他の地域の国際交流に関するイベントへの協力・支援（T I A活動センター）

（2）多文化共生の地域づくりを推進する事業

誰一人取り残さない多文化共生のまちづくりに向け、日本語教室の開催を始め、外国人住民の暮らしの支援を行うとともに、外国人住民同士が共に助け合うコミュニティネットワークづくりの支援を行います。

ア 外国人住民の安心な暮らしの支援

事業数 6事業

とよた日本語学習支援システムを活用した日本語学習（T I A活動センター）

多言語相談（T I A活動センター）

外国人住民の暮らしを支援するための情報発信（T I A活動センター）ほか

イ 外国人住民同士の共助の取組の促進

事業数 1事業

外国人住民同士の共助の取組の促進（T I A活動センター）

(3) 国際交流・国際理解・多文化共生を推進する人材育成に関する事業

国際交流・国際理解・多文化共生を推進する市民の育成に向け、外国人住民の方々などの協力もいただきながら、諸外国の文化や生活・習慣などを学んだり、国際的な課題について考える活動を行います。

また、国際交流・国際理解・多文化共生・文化振興の分野でのボランティア活動を支援します。

ア 国際理解の推進

事業数 3事業

国際理解セミナー（T I A活動センター）

こども国際クラブ（T I A活動センター）

国際理解授業の支援（T I A活動センター）

イ ボランティア活動の促進支援

事業数 1事業

ボランティアの支援（T I A活動センター）

(4) 公益目的事業を推進するための情報を提供する事業

T I A活動センターの行う事業等について、多言語で情報提供することで、外国人住民の事業への参加や施設利用を促進します。

また、国際交流・国際理解・多文化共生・文化振興に関する活動の場として、書籍の貸出し、ボランティア活動の紹介、各種情報や無線LANサービスの提供を行い、広く活用される地域の拠点施設となることを目指します。

ア 多言語による情報の提供

事業数 2事業

機関誌の発行（T I A活動センター）

ウェブメディアによる情報発信（T I A活動センター）

イ とよたグローバルスクエアの運営

事業数 1事業

とよたグローバルスクエアの運営（T I A活動センター）

5 公益目的の推進に資する事業（定款第5条事業）

豊田市では地域住民の主体的運営によるコミュニティ会議が中学校区を単位として組織され、その事務局業務は、中学校区ごとに設置されている交流館の指定管理者である当財団が担っています。地域社会の健全な発展を促すため、地区コミュニティ会議に対する相談、助言、その他必要な支援を交流館が行います。

(1) 地域社会の健全な発展を促すため、地区コミュニティ会議に対する相談・助言、その他必要な支援を行う事業

地区コミュニティ会議事務局（交流館）

事業数 28事業

地域住民が主体となって、住みよい地域社会の建設に向けた様々な活動を進める地区コミュニティ会議の事務局として、組織運営等に関する事務等、地区コミュニティ会議を側面から支援します。

地区コミュニティ活動をきっかけに、その後も地域の中で活動に関わる住民が増え、多様な主体が楽しみながら、まちづくりに関わる環境づくりを推進します。

(2) 指定管理者として管理運営を受託した施設等を公益目的事業以外に貸与する事業 各指定管理施設の管理運営

施設数 50施設

関係法令・条例等を遵守しつつ、市民の利益を第一優先に考えた柔軟で弾力的な施設運営を推進します。また、公の財産である公共施設を市民が安全・安心で快適にいつまでも利用できるよう、長期的視野に立った修繕計画や改修要望を豊田市に具申するとともに、きめ細かな施設運営を推進し、豊田市や市民の立場に立った、公平・公正な施設管理を推進します。

(3) 飲料水の販売に関する事業

自動販売機等による飲料水の販売

事業数 1事業

市民サービスの一環として、当財団が管理運営している市民文化会館、総合野外センター、産業文化センター、青少年センター、教職員会館及び27の交流館において飲料水を販売し、利用者の利便性の向上を図るとともに、その収益を公益目的事業推進のために役立てます。

6 会議

(1) 評議員会

名 称	期日	会 場	内 容
6月定時 評議員会	6月	市民文化会館 会議室	令和7年度事業報告及び決算について 公益財団法人豊田市文化振興財団評議員の選 任について 公益財団法人豊田市文化振興財団役員の選任 について

(2) 理事会

名 称	期日	会 場	内 容
5月定時 理事会	5月	市民文化会館 会議室	令和7年度事業報告及び決算について 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である 事項について ほか
12月臨時 理事会	12月		令和8年度補正予算について ほか
3月定時 理事会	3月		令和9年度事業計画及び収支予算について ほか

(3) 監事会

名 称	期日	会 場	内 容
監事会	5月	市民文化会館 会議室	令和7年度業務及び会計監査

(4) 表彰審査会

名 称	期日	会 場	内 容
表彰審査会	3月	市民文化会館 会議室	令和9年度文化表彰の選考について

(5) 文化振興委員会

名 称	期日	会 場	内 容
第1回 文化振興委員会	5月	市民文化会館 会議室	令和7年度事業報告について 令和8年度事業計画について ほか
第2回 文化振興委員会	9月		令和8年度事業視察について 令和9年度事業計画について ほか
第3回 文化振興委員会	2月		令和8年度事業視察について 令和8年度事業報告について ほか

(6) 青少年育成委員会

名 称	期日	会 場	内 容
第1回 青少年育成 委員会	5月	青少年センター 会議室	令和7年度事業報告について 令和8年度事業計画について 令和8年度事業視察について ほか
第2回 青少年育成 委員会	9月		令和8年度事業視察について 令和9年度事業計画について ほか
第3回 青少年育成 委員会	2月		令和8年度事業視察について 令和9年度事業計画について ほか

(7) コンサートホール・能楽堂企画運営委員会

名 称	期日	会 場	内 容
第1回 企画運営委員会	7月	コンサート ホール 多目的ルーム	令和9年度基本方針について 令和9年度事業計画について ほか
第2回 企画運営委員会	9月		令和9年度事業計画について ほか
第3回 企画運営委員会	3月		令和8年度事業報告・総括について 令和9年度事業計画について ほか

Ⅲ 令和8年度事業計画の附属明細書

1 文化事業課

子どもから高齢者・外国にルーツのある人まで幅広い市民が文化に親しみ、積極的に鑑賞や創作活動を行うことで、地域や人の魅力に触れ、心豊かで潤いのある暮らしの実現をお手伝いします。

また、市民、文化団体、アーティスト及び各種団体などとの連携と共働により、文化の力が社会の多様な場で活かされた、生き生きとしたまちづくりの実現を目指して様々な文化事業を展開します。

さらに、多文化共創の理念を踏まえ、国籍や民族を越え互いを理解し認め合う社会を実現できるよう推進していきます。

(1) 事業

「芸術文化に触れる機会を提供する事業」、「次代を担う子どもたちの豊かな感性を育成する事業」及び「市民の文化活動や交流と地域創生を推進する事業」の3つを重点施策として文化事業を推進します。

文化活動者の発掘・人材育成と裾野拡大を目指す「演劇ファクトリー」など市民の主体的活動を支援し展開します。

人々の生活様式や価値観が反映され、社会的なつながりやアイデンティティの形成に寄与する「食文化」に着目し、各国の食文化を紹介することで文化的多様性の理解を深めます。

また、「豊田市少年少女合唱団」、「豊田市ジュニアマーチングバンド」の運営と、「文化な日（旧 おいでんアート体験フェア）」及び学校への「文化活動者派遣事業」は、子どもたちの感性を育成する事業として発展継続します。

(2) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、
受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【文化施設等を活用して、市民が芸術文化に触れる機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内容		事業区分
【新】 宇野マサシ豊田芸術 選奨受賞記念展 準備	通年	—	令和9年度に開催する豊田芸術 選奨受賞記念展の準備を行う。	博物館等 の展示	自主
長谷法寿豊田芸術選奨 受賞記念講演会・展覧 会	5月1日 ～7日	2,000人	豊田芸術選奨受賞者の芸術を広 く知ってもらうため、講演会及び 展覧会を開催する。	博物館等 の展示	自主

【新】 世界の食文化（仮称）	未定	50人	外国にルーツを持つ方を講師に 迎え、その国の料理を参加者と一 緒に作るイベントを開催する。	講座、 セミナー、 育成	自主
県文連美術展	未定	出品10人	県内の文化協会と合同で美術展 を開催し、市内における新人の発 掘と愛好者の活動の活性化を図 る。	博物館等 の展示	自主
県文連芸能大会 （幸田町）	未定	出演1団体	西三河地区の文化協会と合同で 舞台芸能祭を開催し、市内の愛好 者の親睦と活動の活性化を図る。	自主公演	自主
【隔年開催】 西三文協美術展 （西尾市）	未定	出品10人	県文化協会連合会西三河支部主 催の美術展に財団加盟文化団体 から作品を募集し出展する。	博物館等 の展示	自主
【新】 とよた芸術祭 準備 （令和10年度実施）	通年	—	豊田市内の魅力ある地域資源を 活かした文化イベントを開催す る。	講座、 セミナー、 育成	共催
【新】 映画文化醸成事業（仮 称）	通年	70人	映画制作撮影・支援、映画上映・ 上映支援のほか、映画・映像文化 振興に関する事業・支援・情報発 信を行う。	講座、 セミナー、 育成	共催
とよたこども 創造劇場	5月～11月	参加者 35人 公演 600人	表現力を養う演劇を活用し青少 年の健全育成を図るとともに、演 劇公演を開催する。	自主公演	共催
【新】 こどもアート縁日	8月	400人	県内大学と共働で、子どもたちが 楽しみながらアートに触れるイ ベントを開催する。	体験活動 等	共催

吹奏楽フェスティバル2026	11月1日	1,200人	豊田加茂吹奏楽連盟による中学校と高校吹奏楽部の演奏会を開催する。	自主公演	共催
【新】 豊田市民美術展	11月21日 ～29日	4,000人	市民が日頃から取り組んでいる創作活動の成果をはかるとともに今後の活動の充実と深化を目的とする。	博物館等の展示	共催

【芸術文化に関する講座の開催等、芸術文化に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分	
とよた 演劇ファクトリー	5月～2月	参加者 23人 公演 600人	演劇人の養成及び演出、プロデューサー、広報など幅広い人材を育成する講座と公演を開催する。	講座、 セミナー、 育成	共催
文化活動者派遣事業 (アウトリーチ事業)	9月～1月	32校 3,000人	市内小中学校等へ出向き、文化活動者のワークショップを行い、児童・生徒が芸術文化に出会う機会を提供する。学校教育の総合学習に寄与する。	体験活動 等	共催
小倉百人一首競技かるた第65回全日本選手権大会	4月26日	200人	名人戦及び選抜大会と並ぶ全国三大競技かるた大会を開催するとともに、かるたに親しんでもらえるワークショップを開催する(全日本かるた協会と共催)。	競技会	共催
【新】 県民茶会	11月15日	2,500人	県文連加入の文化協会と相互に連携しお茶会を開催する。	体験活動等	共催
文化な日(旧 おいでんアート体験フェア)	3月7日	延べ 2,000人	芸術文化を気軽に体験することで、子どもたちの育成と文化の担い手づくり、生涯活躍できる新たな文化活動のきっかけづくりを行う。	体験活動等	共催

【芸術文化の振興に関する表彰、助成等を行う事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
市民文化活動 助成事業	通年	12事業	文化団体や市民の活動を様々な角度からサポートし、文化事業の活性化を推進する。	助成 (応募型) 自主
イルミネーション ストーリー in とよた	11月～1月	—	魅力的な都市空間を創出し、市街地の活性化を図る文化イベントへの支援を行う。	助成 自主
令和8年度豊田市 文化振興財団大会	6月7日	400人	財団の基本方針を内外に示すとともに、文化振興、青少年健全育成及び地域貢献に業績を挙げた功労者を表彰する。	表彰、 コンクール 自主

【地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
文化情報 広報・PR事業	通年	—	ウェブサイト、Facebook、X、Instagram、動画などにより、実施事業のPRや進捗・結果報告など情報の提供を行う。	調査、 資料収集 自主
文化情報誌 「カレント」発行	季刊	季刊発行 各 5,000部	市内で開催されるあらゆる文化情報を網羅した情報誌を発行し、市民へ情報の提供を行う。	調査、 資料収集 自主

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
豊田市少年少女合唱 団運営	通年	団員数 101人 定期公演 900人	定期演奏会、こどもコーラス・フェスティバルのほか、各種イベント出演などの活動を通じて、青少年の健全育成を図る。	体験活動 等 共催
豊田市ジュニアマー チングバンド運営	通年	団員数 111人 定期公演 1,000人	定期演奏会、マーチング愛知県大会のほか、各種イベント出演などの活動を通じて、青少年の健全育成を図る。	体験活動 等 共催

【その他事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分	
市民文化活動支援	通年	—	市民の文化活動に対する後援事務、文化団体の公演へのPR補助などを行う。	—	自主
豊田文化団体協議会運営	通年	—	市民が参画する協議会の運営事務や定期的な役員会、委員会の開催を支援する。	—	自主
音楽練習場運営	通年	6団体	音楽団体の育成と音楽練習場の運営を支援する。	—	自主
西三文協連絡協議会 県文連総会	4月・5月	—	各団体が主導する美術展等の開催に豊田市民が参画できるよう情報収集と開催支援の事務を行う。	—	自主

合 計

事業総合計	28事業	19,210人		
-------	------	---------	--	--

2 市民文化会館

豊田市の芸術文化を司る拠点施設の一つとして、文化によるまちづくりに貢献する施設運営をします。気軽に芸術文化に触れる機会の提供や主体的な芸術文化活動の支援に注力し、市民が文化と共にある心豊かな生活を送れるよう施設が活用されることを目指します。

また、館内カフェと連携した事業や施設の機能や職員の技能を活かした事業を開催し、新たな利用者層の創出につなげます。

さらに文化ゾーン拠点施設のひとつとして、文化によるにぎわい創出に貢献し、美術館、博物館と密に連携してより利用しやすい施設を目指します。

(1) 事業

限られた予算を活用し、収益の確保を優先しつつ「ディズニー・オン・クラシック」「劇団四季」などの公演を行い、市民が様々な芸術文化に触れる機会を提供します。

個人・団体からの寄附を子どもたちの芸術鑑賞機会につなぐ「あしながプロジェクト」、文化団体協議会との共催による「(仮称) チャリティー作品展」など、市民と共働した文化事業を推進します。

また、施設への理解を深め利用の促進を図る「舞台お困りごと相談窓口」、ファン層の拡大に向けた「げきじょうたんけんツアー」を開催し、文化の象徴としての存在を市民にアピールします。

(2) 施設運営

職員の意識・能力・専門性を高め、簡潔な手続で、公平公正な運営基準の下、利用者の意見・要望の把握に努め、スピード感を持った対応で、より親しまれる施設運営を目指します。

また、「安全」・「安心」・「快適」な施設を目標とし、設備点検の励行、異常の早期発見、早期処置、早期の対策依頼など、改善時間の短縮を図り、利用者・来館者への影響の拡大防止に努めます。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、
受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【文化施設等を活用して、市民が芸術文化に触れる機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
【一般向け事業】 ディズニー・オン・クラシック	6月	1,600人	多くのファンを抱える人気のディズニーの楽曲をクラシックで楽しむ公演。全国ツアーのうち、愛知公演は当館のみで開催する。	主催公演 自主
【親子向け事業】 劇団四季公演	7月	1,200人	劇団四季がファミリーミュージカルとして提供するプログラムを親子で観覧する機会とする。	主催公演 自主
【演芸・芸能事業】 とよた寄席	秋冬	300人	人気落語家による落語会。市内の落語愛好団体と共働で開催する。	主催公演 自主
【社会包摂事業】 (仮称) チャリティー 作品展	未定	500人	文化団体の協力を得てアート作品の提供を受け、作品のオークションと販売で得られた収益を福祉関係団体に寄附する。 ※開催時期・内容等見直しを検討している。	博物館等の展示 自主
【協力事業】 こころの劇場	7月	—	豊田市と劇団四季が小学6年生を無料招待するファミリーミュージカル公演を開催会場として支援する。	主催公演 共催

【芸術文化に関する講座の開催等、芸術文化に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
【鑑賞機会創出事業】 あしながプロジェクト	通年	—	企業・団体・個人の協力のもと、財団事業のチケットを市内の親子にプレゼントし、芸術文化の鑑賞機会を通じて親子の時間を提供する。	講座、セミナー、育成 自主
【施設利用促進事業】 舞台お困りごと相談 窓口	通年	50団体	利用促進を目的に、舞台利用や発表会等の開催に関するお困りごと相談窓口を開催する。	講座、セミナー、育成 自主
【施設利用促進事業】 げきじょうたんけん ツアー	8月・ 12月	各30人	文化会館のファン層の拡大を目的に、親子で参加する「施設のうらがわ」を巡るミステリーツアーを開催する。	講座、セミナー、育成 自主

【市民交流事業】 つながりリビング事業	通年	延べ 3,300人	館内カフェ隣接のつながりリビングを活用し、交流を創出するワークショップや展覧会、ミニコンサート他を開催する。	講座、 セミナー、 育成・ 体験活動 等	受託
------------------------	----	--------------	--	----------------------------------	----

【地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
【地域記録事業】 とよた定点観測	通年	—	4月1日に定められた場所でのビデオ撮影や、年間を通して定められた場所で写真撮影を行い、豊田市の変遷を記録する。	調査、 資料収集 自主

【その他事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
【地域活動支援事業】 こども食堂フードパントリー事業	通年	—	施設の遊休空間を市内こども食堂に提供される食材の一時保存場所として活用し、とよたこども食堂ネットワークの活動を支援する。	— 自主

合 計

事業総合計	11事業	7,010人	
-------	------	--------	--

(4) 利用予定

施設名	件数	人数	利用内容
大ホール	170	107,000	演奏会、講演会、研究大会等
小ホール	200	37,000	ピアノ発表会、講演会等
多目的ホール	200	12,000	演劇公演、合唱発表会、研修会等
展示室A	210	45,000	絵画・彫塑・書道等作品展、花展等
展示室B	210	27,000	”
展示室C	170	13,000	絵画・彫塑・書道等作品展、デッサン等
展示室D	150	12,000	”
リハーサル室・練習室	800	36,000	音楽・舞踊等練習
会議室・和室	450	8,000	茶華道練習、会議等
計	2,560	297,000	

3 コンサートホール・能楽堂

豊田市の音楽、伝統芸能の拠点施設として「本物の芸術・文化との出会い」、「伝統文化の継承」及び「市民参加による芸術・文化の創造」を3本柱に、独自性のある魅力的な事業を展開し、音楽文化の向上と伝統文化の継承に努めます。

(1) 事業

当館事業の「市内地域への展開」を目指し、財団各施設との連携により交流館などを開催会場に加え、より多くの市民へ「本物を鑑賞する機会」「芸術文化と出会う機会」「知識を深める機会」を提供し、会場規模や地域の特色など各施設の資源を活かした魅力ある事業を行います。

お客様の多様な期待に応えるべく、国内外の一流の芸術家による公演や親しみやすい公演のバランスを意識し、独自性の高い事業の企画、施設の特性を生かした発信性の高い事業を行います。

また、このまちに暮らすあらゆる人が、気軽にクラシック音楽や伝統芸能を楽しみ、自らも活動できる機会を提供し、芸術文化に興味を持つ市民層の拡大を図るとともに、市民の“わくわく”と中心市街地のにぎわい創出に貢献します。

(2) 施設運営

市民の文化活動の持続と促進を図るため、ホームページやSNSを活用した施設情報発信の充実や多様化に努め、利用手続や利用方法においては利用者目線に立った丁寧な助言・指導を行います。

また、長寿命化改修工事の実施に向けて、利用者の意見、長期的な施設の保全についての提案・要望を継続して行い、より使いやすい安全・安心・快適な施設運営の実現に努めていきます。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、
受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【文化施設等を活用して、市民が芸術文化に触れる機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
ロビー・コンサート/ 出前コンサート	通年 (年28回)	2,400人	市内各地で市民演奏家によるコンサートを開催する。参合館ロビー、市役所ロビー及び市内各施設への出前コンサートの開催	自主公演 共催
小中学校等アウトリーチ事業	通年 (年10回)	1,000人	演奏家が市内の小中学校や障がい者施設などへ出向き、コンサートや演奏等を行う。プロの能楽師によるワークショップも開催する。	自主公演 共催

かーるくラシック	通年 (年6回)	3,000人	クラシックとオルガンの名曲を気軽に親しむ60分のコンサートを開催する。100分のスペシャル版も企画する。	自主公演	共催
ベルリン&ウィーン音の探訪シリーズ 「ウィーン八重奏団」	4月22日	800人	世界の2大オケの精鋭たちが紡ぐ珠玉の音色を届けるシリーズ。ウィーンフィルの伝説的アンサンブル再始動の演奏会を開催する。	主催公演	共催
0歳からのパイプオルガンコンサート	4月25日	800人	0歳児から親子で楽しめるパイプオルガンのコンサートを開催する。 ※とよたハートフルシリーズ	自主公演	共催
さつき能	5月10日	330人	能「忠度」佐々木多門/狂言「薩摩守」野村万蔵による公演を開催する。イヤホンガイド付き。	自主公演	共催
ベルリン&ウィーン音の探訪シリーズ 「アミハイ・グロス ヴィオラ・リサイタル」	5月17日	605人	世界の2大オケの精鋭たちが紡ぐ珠玉の音色を届けるシリーズ。ベルリンフィル首席ヴィオラ奏者の深い音色を楽しむ演奏会を開催する。	主催公演	共催
狂言づくし	5月30日	330人	和泉流による狂言のみの公演を開催する。狂言「鼻取相撲」「庵の梅」「狐塚」を予定。	自主公演	共催
ユジャ・ワン ピアノ・リサイタル	6月13日	900人	カリスマ的芸術性を誇るピアニストの豊田公演が実現する(東海テレビとの共催事業)。	主催公演	共催
世界音楽の旅シリーズ 「トゥラン in 能楽堂」	6月14日	420人	カザフスタンの民族音楽アンサンブル「トゥラン」が、数十種類の民族楽器で贈る音楽を、日本の能舞台で鑑賞する公演	主催公演	共催
名古屋フィルハーモニー交響楽団 豊田市コンサートホール・シリーズ Vol.20 「カジュアル」	6月20日	800人	名フィルが豊田市コンサートホールを会場に行うクラシック演奏会を開催する。今回は宇宙をテーマに映画音楽等の「カジュアル」な選曲(名フィルとの共催)	自主公演	共催
豊田市能楽堂 特別公演	6月27日	330人	能「望月」宝生和英/狂言「抜殻」山本則重による公演を開催する。	自主公演	共催
ネマニヤ・ラドゥロヴィチ ヴァイオリン・リサイタル	6月28日	900人	鬼才、パガニーニの再来と呼ばれるヴァイオリニストの豊田公演を開催する(東海テレビとの共催事業)。	主催公演	共催

親子で楽しむ 名フィルコンサート	7月20日	865人	名フィルによる、親子で楽しめる 演奏会を開催する。 ※とよたハートフルシリーズ	自主公演	共催
第54回アマチュア オーケストラフェス ティバル愛知大会 in 豊田市	8月22日 ・23日	1,000人	県内及び全国のアマチュアオー ケストラが集って行う成果発 表・交流会を豊田市で実施する。 (日本アマチュアオーケストラ連 盟との共催事業)	自主公演	共催
わくわく能楽体験	8月30日	300人	4歳から参加できる能楽のワー クショップと鑑賞をセットにし たイベントを開催する。 ※とよたハートフルシリーズ	自主公演	共催
第28回豊田市民クラ シック・コンサート	9月19日 ・20日 ・21日	720人	市内在住・在勤・在学・出身のク ラシック音楽演奏愛好家による コンサートを開催する。	自主公演	共催
もみじ能	10月4日	300人	能「楊貴妃」観世喜正／狂言「箕 被」高澤祐介による公演を開催す る。	自主公演	共催
トーマス・トロッター オルガン・リサイタル	10月12日	450人	英米仏で研鑽を重ね国際的に活 躍するオルガニストのコンサ ートを開催する。	主催公演	共催
札幌交響楽団 豊田公演	10月30日	800人	豊田で聴くことが稀な、全国各地 の実力派オーケストラを紹介す る。	自主公演	共催
日本の伝統芸能シリー ズ52 「京舞井上流と能」	11月14日	350人	能と京舞井上流に共通する演目 （「葵上」など）を取り上げ上演 する。出演：井上八千代、片山九 郎右衛門、井上安寿子ほか	自主公演	共催
第29回 豊田市民演能会	11月28日 ・29日	200人	能楽愛好家に発表の場を提供す る、市民参加型事業を開催する。	自主公演	共催
冬月能	12月12日	300人	能「石橋 古式」柏崎真由子／狂 言「栗焼」善竹隆平による公演を 開催する。イヤホンガイド付き。	自主公演	共催
ベルリン&ウィーン音 の探訪シリーズ 「ウィーン=ベルリン ブラス・クインテット」	12月13日	800人	シリーズ3回目。世界の2大オケ のトップ奏者として名を馳せる メンバーが集結したブラス・クイ ンテットの演奏会を開催する。	主催公演	共催

コンサートホール・フェスティバル	12月19日	800人	コンサートホールを開放し、ワークショップ・楽器体験・ミニコンサートを開催する。 ※とよたハートフルシリーズ	自主公演	共催
ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団 ニューイヤーコンサート	1月8日	850人	新年を寿ぐニューイヤーコンサート。今回はヨハン・シュトラウス2世自ら創設しウイナー・ワルツの伝統を継承する楽団	主催公演	共催
むつき能	1月30日	300人	能「大蛇」廣田泰能／狂言「木六駄」大藏教義による公演を開催する。	自主公演	共催
名古屋フィルハーモニー交響楽団 豊田市 コンサートホール・シリーズ Vol.21「名曲」	2月6日	800人	名フィルが名古屋の定期演奏会とは異なった豊田ならではのクラシックをお届けする公演を開催する (名フィルとの共催)。	自主公演	共催
日本の伝統芸能シリーズ53 「三味線」	2月	300人	日本特有の能舞台で日本の伝統芸能を味わうシリーズ。今回は「三味線」の公演を行う。	自主公演	共催
オペラを知らぬはもった いない	3月	530人	令和6年度好評を得たホールオリジナル企画。更にブラッシュアップして再演する。ピアノと語り： 加藤昌則	自主公演	共催
狂言の会	未定	100人	交流館連携事業。演者によるプレトーク付きの狂言公演を実施する。(1交流館)	自主公演	共催

※とよたハートフルシリーズ：市内企業や個人から協賛金を募り開催する子ども向け鑑賞会

※交流館連携事業：市内交流館を会場に本格的なクラシック音楽・伝統芸能の鑑賞会や普及・体験等の講座を開催する。交流館と共催して実施。

【芸術文化に関する講座の開催等、芸術文化に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
能・狂言が見たくなる講座	年3回	300人	様々な視点から能・狂言の魅力に迫る講座を開催する。能楽堂での3講演を予定。	講座、セミナー、育成 共催
【新】施設連携事業 おでかけコンサート	年2回	400人	地域に出向きクラシックのミニコンサートを開催する。交流館連携事業(2交流館)に加え他の施設との連携も探る。	講座、セミナー、育成 共催
ふらっと能楽堂	年2回	150人	能楽堂の敷居が“ふらっと”になり足を運びやすくなる講座を開催する。交流館連携事業では能狂言との出会いの機会を拡充する。	講座、セミナー、育成 共催

パイプオルガンを楽しむための講座	年3回	600人	オルガンへの興味を深め、より楽しんでもらうための映像と演奏を交えた講座を開催する。	講座、セミナー、育成	共催
能楽入門講座	1月～2月	20人	狂言、お囃子、謡、仕舞などの体験習得講座を開催する。	体験活動等	共催
オルガン演奏体験講座	未定	42人	コンサートホールのオルガンを実際に演奏する体験講座を開催する。また小学生向けに小型サイズのポジティブオルガンの体験を行う。	体験活動等	共催

※交流館連携事業：市内交流館を会場に本格的なクラシック音楽・伝統芸能の鑑賞会や普及・体験等の講座を開催する。交流館と共催して実施。

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
豊田市青少年音楽活動実施事業 豊田市ジュニアオーケストラ運営	通年	団員数 64人 定期公演 1,200人	ジュニアオーケストラを運営し、年2回の定期演奏会などの活動を通じて、豊かな情操を養うとともに、青少年の健全育成を図る。	体験活動等 共催

【その他事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
(仮称)国際音楽祭豊田準備会	随時	-	令和10年度（開館30周年）開催に向けた準備会議	-

合 計

事業総合計	39事業	25,156人	
-------	------	---------	--

(4) 利用予定

施設名	件数	人数	利用内容
コンサートホール	200	55,000	コンサート等
能楽堂	50	7,000	能・狂言・その他邦楽等
多目的ルーム	150	6,000	講座・講演・ピアノ発表会等
リハーサル室等	260	5,000	音楽・能楽・謡曲等のリハーサル
計	660	73,000	

4 歌舞伎伝承館

豊田市の農村歌舞伎の価値を市内外に発信する活動を展開し、その活動を通して、市民の郷土への誇りと愛着を育むよう努めます。

あわせて、小原地区の郷土資料の展示も行い、地域の歴史の一端を学ぶ機会を提供します。

(1) 事業

農村歌舞伎をより身近に感じられるよう、市内の交流館に出張し、体験を交えた歌舞伎出前講座を実施します。

また、小原・藤岡・石野の3つの歌舞伎団体の情報交換の場としての機能を担い、それぞれの保存会活動の活性化と連携に寄与します。

外国籍の方にも農村歌舞伎を学ぶ・体験する事業を実施し、その魅力に触れていただきます。

(2) 施設運営

小原交流館との施設相互利用を含め、利用者の皆様が安全・安心・快適に利用していただけるよう効率的な管理運営に努めます。

また、市内農村歌舞伎情報等の案内、施設や展示物の説明等、利用者サービスの向上に努めます。

(3) 事業一覧

※事業区分について：受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【芸術文化に関する講座の開催等、芸術文化に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内 容		事業区分
歌舞伎伝承館歌舞伎事業	通年	1,500人	農村歌舞伎を始めとする郷土文化に関する講座、展示等の開催	講座、セミナー、育成、体験活動等、博物館等の展示	受託

合 計

事業総合計	7事業	1,500人			
-------	-----	--------	--	--	--

(4) 利用予定

施設名	件数	人数	利用内容
入館者数	—	7,000人	事業参加者、企画展・常設展見学者等

5 T I A活動センター

豊田市国際交流協会（T I A）の「国際化の主役は市民である」という理念を引き継ぎ、国際交流・国際理解、多文化共生、人材育成を3本柱とし、誰一人取り残すことなく誰もが暮らしやすい多文化共生のまちづくりにつなげていきます。

(1) 事業

次代を担う子どもたちや若者が国際交流・国際理解・多文化共生に主体的に関わり、深く考え、感じることでできる活動に重点的に取り組むとともに、文化振興財団の他部署と連携し、地域に根差した多文化共生の取組を推進していきます。

(2) 施設運営

T I A活動センター主催のイベント、講座、セミナー等への参加者やボランティアグループが安全・安心・快適に施設を利用することができるよう効率的な管理運営に努めます。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、
受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【国際交流と国際理解の推進に関する事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
姉妹都市等国際親善使節の受入れ・派遣の協力・支援	通年	20人	豊田市を訪れる国際親善使節の受入れ、豊田市から姉妹都市への国際親善使節の派遣の協力・支援を行うことで、市民と交流の機会を持ち相互理解と友好親善を深める。	その他 共催
外国人住民が中心となり行う交流・文化紹介イベントへの協力・支援	通年	—	外国人住民が協力して集い交流する自主的なイベントの開催を支援することで、同国出身者同士のさらなるネットワークの強化を図る。	その他 共催
その他の地域の国際交流に関するイベントへの協力・支援	通年	—	愛知県や豊田市ほか各種外部団体が主催し、市内で開催される国際イベントや地域に根差した多文化共生のためのイベント等への協力を通じて、外国人住民への豊田市の魅力発信や市民との交流機会の創出に協力する。	その他 共催

国際の日事業	10月	500人	TIAが設立された10月1日を「国際の日」として、市民一人ひとりが国際について考え、行動する機会を提供する。	展示会、ショー	共催
キッズフェスティバル	11月～12月	企画者 20人 参加者 30人	高校生が企画・運営し、様々な文化的背景を持つ子どもたちが主体的に楽しみながら共に活動するフェスティバルを開催することで、相互の理解と交流を深める。	展示会、ショー	共催
若者の国際フォーラム inとよた	11月～12月	企画者 10人 参加者 30人	大学生が企画・運営する国際課題等をテーマにしたディスカッションなどによる交流を通じて、若者の国際理解を推進する。	展示会、ショー	共催

【多文化共生の地域づくりを推進する事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
多言語相談	通年	延べ 400人	各種団体と連携しながら、外国人住民が抱える様々な分野の相談に応じ、多文化共生のまちづくりを推進するため、ポルトガル語・中国語・ベトナム語・英語での相談窓口を開設し、運営する。	その他 共催
通訳派遣・翻訳	通年	—	外国人住民が生活する上で、通訳補助が必要な場合、豊田市役所の管轄部署を通じた依頼に対応し、通訳者を派遣する。また、市役所各部署からの翻訳依頼に対応する。	その他 共催
子どもの教育支援	通年	—	日本語指導が必要な子どもたちへの支援員を派遣することで、子どもたちの教育環境の改善に努める。	その他 共催
災害対応のための支援体制の強化	通年	—	大規模災害発生時の外国人住民への情報提供や通訳・翻訳などの言語面での支援体制を強化するため、豊田市や関係機関と連携しながら体制整備や訓練を行う。	その他 共催
外国人住民の暮らしを支援するための情報発信	通年	—	外国人住民にとって、「知りたい」「ためになる」情報を発信することで、豊田市での住みよさ向上につなげる。	その他 共催

外国人住民同士の共助の取組の促進	通年	—	同じ文化的背景を持つ人々による自主的な活動への支援を通して、来日して間もないなど、孤立しがちな外国人住民が地域とつながることのできる取組を支援する。	その他	共催
とよた日本語学習支援システムを活用した日本語学習	通年	延べ 330人	「とよた日本語学習支援システム」を活用した日本語教室（豊田市内で3期7教室）を開講することで、外国人住民が日本人との交流を通して、地域で円滑に日常生活を営むために必要な最低限の日本語能力や地域住民として必要な知識を身につけることを支援する。	その他	受託

【国際交流・国際理解・多文化共生を推進する人材育成に関する事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分	
国際理解授業の支援	通年	800人	小中高校が実施する国際理解授業の内容相談や教材貸出し等のほか、テーマにより海外出身の講師の紹介や派遣を行うことで、学校の授業を支援する。	講座、 セミナー、 育成	共催
ボランティアの支援	通年	—	国際交流・国際理解・多文化共生・文化振興の分野で誰かの役に立ちたいと思う誰もがボランティアとして活動できるよう、必要な情報や場所の提供などにより、活動の促進や新たな活動の支援を行う。	その他	共催
こども国際クラブ	年9回	30人	小学4～6年生を対象に、1年間の活動を通じて、海外出身の講師等から世界の文化や習慣などを学ぶことで、互いの違いを認め尊重する国際人としての基礎を身に付けるとともに、日本文化についても、調べ学習などを通して学び、自分たちの文化に誇りを持てるような意識を育む。	講座、 セミナー、 育成	共催
国際理解セミナー	年3回	90人	国際理解や多文化共生への理解を深め、課題解決に向けて、実践的な行動を起こすことができる市民を育成することを目的としたセミナーを開催する。	講座、 セミナー、 育成	共催

【公益目的事業を推進するための情報を提供する事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
機関誌の発行	5月	—	国際交流・国際理解、多文化共生、人材育成に関するT I Aの令和7年度の事業報告等を「T I Aレポート」として発行し、関係者及び一般市民に配布する。	その他 共催
ウェブメディアによる情報発信	通年	—	ホームページやSNS等を積極的に活用し、国際交流・国際理解・多文化共生に関する事業やボランティア活動などの情報を発信する。	その他 共催
とよたグローバルスクエアの運営	通年	—	国際交流・国際理解、多文化共生、人材育成に関する市民、ボランティア団体等の活動や各種情報の提供、ライブラリーの運営などにより、広く活用される地域の拠点を目指す。	施設の貸与 共催

合 計

事業総合計	20事業	2,260人	
-------	------	--------	--

(4) 利用予定

施設名	件数	人数	利用内容
入館者数	—	20,000人	事業参加者、ボランティアグループ活動者等

6 青少年センター

外部団体や民間事業者との共働など、これまで培ってきた当センターのネットワークを駆使し、様々なステークホルダーや豊田市の部署等との連携を基に、若者支援のプラットフォームとして機能する施設を目指し、若者の成長を応援します。

事業面では、若者の育成段階に応じた事業を展開する中で参加者自身が主体的に活動する場づくりも意識しながら、若者の社会参加や課題解決に向けた取組を支援し、若者や活動団体の積極的な自主活動を促進します。

また、青少年育成委員会の事業評価をはじめ利用者、参加者等のニーズや活動のプロセス及びSDGsの達成目標を意識した施設運営に努めます。他県、他市の先進的な施設と積極的に交流を行い、当センター全体のレベルアップを図ります。

(1) 事業

「若者の社会参加の促進」、「若者の自立支援」、「居場所づくり」、「情報発信」の4本の柱を中心に事業を実施します。

ア 「若者の社会参加の促進」

意欲段階に応じ、若者が社会に接する機会の創出を行います。

イ 「若者の自立支援」

若者を取り巻く社会課題等に向き合い、若者の社会的自立を促します。

ウ 「居場所づくり」

若者に関する様々な講座や若者同士が「つながる」事業を実施し、青少年センターを居場所とする若者を増やします。

エ 「情報発信」

ボランティアの募集や各種イベント・事業・フリー開放（空き部屋活用）など、若者に有益な情報をSNS及びホームページを使って配信します。

(2) 施設運営

自主定期点検マニュアルに基づいた施設管理をはじめ、公共施設に必要な訓練、利用者ニーズを把握する利用者懇談会・アンケート等の実施を通して、合理的配慮の視点とともに常に安全・安心・快適な利用環境の提供を目指し、効率的な管理運営でサービスの向上に努めます。また、災害や事故に備えた危機管理意識を持ち、異常の早期発見・早期対処など予防保全に努め、安定的で使いやすい施設運営につなげます。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、
受託－豊田市等から委託を受けて実施する事業

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
【社会参加】 インターンシップ事業	夏期・春期	延べ 50人	豊田市及び近郊の高校・大学と連携し、就業体験等を通じて働くことや公共施設等への理解を深めるサポートを行う。 ※各回5人×5日間×2回	体験活動等 自主
【社会参加】 若者倶楽部	通年	420人 定例会 15人×12月 ×2回 イベント 30人×2回	大学生世代以上の若者が集まり、まちづくり等の社会参加型事業の担い手として活躍する機会を提供する。	講座、 セミナー、 育成 共催
【社会参加】 学生交流塾	通年	330人 定例会 10人×12月 ×2回 イベント 30人×3回	高校生以上の学生、生徒が学校や学年の垣根を越えて集い、柔軟な発想と軽快なフットワークとチームワークで「まちづくり」、「ボランティア」、「企業コラボ」等の活動を展開し、学生同士の交流を図る。	体験活動等 共催
【社会参加】 社会参加バンク	通年	登録者数 600人	ボランティアや地域イベントのお手伝い等を希望する若者と若者の力を求める団体をつなぎ、若者の社会参加を促進する。	体験活動等 共催
【社会参加】 活動支援事業	通年	2,500人	青少年団体、若者グループ、高校・大学のゼミ活動・クラブ活動等で、サロン等を活用して自己表現する機会、まちづくりイベント等を支援する。	体験活動等 共催
【自立支援】 若者応援事業	通年	延べ 300人	若者の社会的課題の解決を図り自立を促す事業、二十歳の集うに関わる若者の巻き込みや若者が気軽に集まり交流できる事業も実施する。	講座、 セミナー、 育成 共催
【情報発信】 とよた若者応援ネット 『プラス』	通年	—	LINE を活用した個人登録者の登録データとSNSを活用し、イベント情報、ボランティア情報、婚活情報等、青少年に有益な情報を数多く配信する。	その他 共催
【社会参加】 若者によるまちづくり 提案事業「WAKATTE」	5月～2月	—	豊田市の活性化や魅力発信に関する事業等の提案を募集する。審査を行い、提案実施支援金50万円を上限に提案を採択する。	体験活動等 共催

【社会参加】 高校生 ボランティアスクール	5月～3月	延べ 1,100人	市内高校と連携し、高校生がボランティア活動を行う機会を提供し、高校生の社会参加を促す。	講座、 セミナー、 育成	共催
【社会参加】 学生によるまちづくり 提案事業	6月～2月	延べ 168人	学生がまちづくりに関する考え方や手法を学び、企画提案から実現への取組を伴走支援する。 6団体（1団体4人）×7回	講座、 セミナー、 育成	共催
【居場所づくり】 種まき事業	年1回	延べ 20人	仲間づくり等若者に関する様々な講座・イベントを開催し、青少年センターを活動拠点としてPRする。	講座、 セミナー、 育成	共催
【社会参加】 サークル・グループ 文化祭	1月	2,000人 (内訳) 参加者 200人 来館者 1,800人	青少年団体に組織する実行委員会が企画運営し、日頃の活動を広く市民へPRし、新規団体及び新メンバーの獲得につなげる機会とする。また、近隣大学・高校等の若者に広く参加を呼びかけ、利用促進の機会とする。	体験活動 等	共催
【自立支援】 若者未来塾（若者・外国人未来応援事業）	通年 毎週水金曜 隔週土曜	延べ 200人	学力格差による貧困の解消につなげるための学習支援事業。高等学校卒業程度認定取得を目指した支援を行うとともに、成績不振の中高校生への支援も行う。	講座、 セミナー、 育成	受託
【居場所づくり】 学習・卓球等若者 開放事業	通年	20,000人	青少年に居場所を提供する事業。 空き室を自主学習や音楽・ダンス・演劇等の自主練習、仲間同士の親睦の場として活用するほか、定期的に卓球器具の貸出し（卓球開放）を行い、憩いの機会を提供する。	施設の 貸与	受託

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
豊田市青少年団体 傷害互助会事業	通年	—	豊田市内の青少年団体の活動を支援するための互助会組織。 団体活動中に不慮の事故に遭いけがを負った場合の傷害見舞金の支給。被保険者の過失による活動中の死傷事故及び第三者の財物の損害に対する賠償保険金の支給。 ※会員25,000人	その他 自主

レクリエーション 団体指導者派遣	通年	—	①レクリエーション指導者団体の情報交換（定例会）を行うとともに、子ども会等へ指導者を派遣し活動支援を行う。 ②青少年サークルをふれあいまつり等地域行事に派遣し、地域活動に若者の力を導入する。 ※①②計100回	相談・助言	共催
子ども会事務支援	通年	—	豊田市子ども会育成連絡協議会の事務局として運営を支援し、子ども会活動の活性化に寄与する。	相談・助言	受託

合 計

事業総合計	17事業	27,688人	
-------	------	---------	--

(4) 利用予定 青少年センター

施設名	件数	人数	利用内容
会議室・音楽室 ・軽運動室等	7,000	62,000	会議・研修・バンド練習・ダンス等

その他

施設名	件数	人数	利用内容
サロン・若者ルーム等	—	30,000	たまり場等

総合計

総合計	7,000	92,000	
-----	-------	--------	--

7 総合野外センター

六所山とその周辺の自然環境の中で、キャンプ、ハイキングそして自然観察などの野外活動を通し、遊び、学び、体験の機会と場を提供して、青少年の健全な育成と指導者の技量向上支援に努めます。

小中学校、青少年団体をはじめ、家族や小グループにも気軽に六所の自然に親しむことができるよう、わかりやすく、安全で使いやすい施設を整備し、安心と達成感そして幸福感のある施設利用を提供します。

また、令和6年の豊田市青少年育成施設条例改正により、利用対象が「0歳～29歳」と拡大しました。幅広い年齢層を対象とした事業展開を進め、これまでの団体利用の継続と、新たな利用拡大を推進します。

(1) 事業

この施設の活動に精通した所員による事前打合せや直接指導を通して、教育課程に基づく小中学校の利用や、こども園、子ども会等の利用に込めた目的の達成を支援します。

野外活動を通して自然環境と向き合うことで、それを理解して「自然との共生」の大切さを感じる体験と、そこにある困難に仲間と協力して対処し「生きる力」を身に付ける体験を実施します。山遊び初心者から冒険少年まで、それぞれの“わくわく”を満たす事業展開をします。

(2) 施設運営

近年問題となっている熱中症や従来からある野外活動の危険要素に対して、適切な対処を提案し、安心して施設を利用できる環境を整えます。

自然災害や老朽化により、利用障害となる施設設備の営繕や保全作業に努め、安全で快適な施設利用を担保して、利用者の活動目的達成に貢献します。

子ども、大人、障がいのある方、外国から来られた方等、あらゆる人が安心して楽しく利用できる施設を目指します。

市の所管課をはじめ関連する主体との連携を密にし、“安全”、“安心”な野外活動施設を提供します。また、これら関連主体や利用団体の意見を取り入れ、負担が少なく、より効果的な活動プログラムの開発・提案と、施設の更なる有効活用を進めます。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、
受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
体験学習講座 支援事業	年3回	45人	野外センターの自然や里山環境を活かした体験活動型の講座、研修会をサポートする。 ※各回15人	体験活動等 自主
大学連携事業	6月～3月	24人	自然体験活動や社会教育士資格取得を目指す大学生の実習(県内の大学と共同事業)をサポートする。また実習で大学生が企画したイベントを、大学と共同開催する。	体験活動等 自主
アウトリーチ講座 応援アウトドア	年3回	45人	当センターのプログラムやノウハウを使ったミニ野外活動体験会や講座などに、職員を講師として派遣する。 ※各回15人	体験活動等 共催
野外活動体験塾	年3回	30人	不登校やひきこもり、障がいのある青少年の支援団体や保護者グループの野外活動を支援する。 ※各回10人	体験活動等 共催
キャンプスタッフ プログラム研修会	年2回	16人	共催事業のサポートをする大学生を対象に、特に安全面を重視した事前研修を行う。 ※各回8人	講座、 セミナー、 育成 共催
高校生ボランティア スクール	5月～3月	110人	青少年センター事業「高校生ボランティアスクール」の野外センターコースを実施する。キャンプ場の仕事を体験する場を提供する。 ※各回10人	講座、 セミナー、 育成 共催
六所であそぼう	4月 8月 11月 2月	176人	小学校低中学年を対象とした日帰り自然体験事業を実施。自然の中での遊びを通して、野外活動に親しむ感覚を育む。 ※全4回 各回44人	体験活動等 共催
キャンプスタッフ トレーニング キャンプ	5月 7月 9月	120人	キャンプスタッフに必要な知識や技能を獲得するとともに、野外活動に対する意欲向上を図る。また、キャンプスタッフ間の連携を深める。 ※各回40人	講座、 セミナー、 育成 共催
六所でキャンプ	5月 7月 12月	108人	小学校中学年から中学生までを対象とした、宿泊の自然体験事業。キャンプ体験を通して野外活動の楽しさや難しさに向き合いながら、自主性や協調性を育む。 ※全3回 各回36人	体験活動等 共催

六所山 キャンプクラブ	8月 12月 3月	30人	中学生から大学生までを対象に、 野外活動の継続を期待する声に応 える事業。希望者でグループを作 り、キャンプを計画。技術の向上 や指導者養成の入門編として実 施。 ※各回10人	講座、 セミナー、 育成	共催
山の子学級	1月～3月	108人	小学校中学年から中学生に向けた レベルアップ事業。仲間との継続 的な活動、長期スパンを活かした 計画により、自ら考える時間を創 出。仲間や自然への愛着、野外活 動の企画や運営などへの興味の芽 生えを育む。 ※各回36人	体験活動 等	共催
親子自然体験塾	10月 12月	54人	自然体験を深めたい家族を対象と した事業。「自然」や「里山」をテ ーマにしたアクティビティを通じ て、感動や喜びを共有し、家族の きずなを深める。 ※全2回 各回9家族27人	体験活動 等	共催
森の音楽会 ・森と絵本	10月 11月	90人	自然体験への導入事業。「自然」を テーマにした音楽会や絵本の読み 聞かせと、会場となる環境の相乗 効果により、五感を刺激。豊かな 感性を育む。 ※各回15家族45人	体験活動 等	共催
チャレンジキャンプ	8月	36人	小学校中学年から中学生に向け た、ステップアップ事業。長期キ ャンプで、仲間や困難とじっくり 向き合う時間を創出。連帯感や達 成感を味わうことにより、忍耐力 と自己肯定感を育む。 ※全1回	体験活動 等	共催
キャンプ インストラクター 養成講習会	2月	30人	愛知県キャンプ協会と連携して野 外活動の基礎的な知識や技能の実 践的な講習を行い、野外活動を支 援する指導者を養成する。 ※全1回	講座、 セミナー、 育成	共催
小中学校等 野外活動直接指導	通年	7,300人	こども園、小中学校、青少年団体 等の活動支援として、専門知識を 有した職員が直接指導を行う。	体験活動 等	受託

合 計

事業総合計	16事業	8,322人			
-------	------	--------	--	--	--

(4) 利用予定

施設名	件数	人数	利用内容
自然の家	200	8,000	宿泊研修等
キャンプ場	400	16,000	野外活動等
運動広場	20	6,000	軽スポーツ等
資料館	20	700	動植物標本・民芸資料の展示
多目的ホール	50	2,900	軽スポーツ・雨天時等の活動等
研修室	30	1,600	軽スポーツ・雨天時等の活動等
計	720	35,200	

8 産業文化センター（とよた科学体験館及び喜楽亭を含む。）

市民の心の豊かさや幸福の追求と合理的配慮の視点を取り入れ、あらゆる市民に開かれた施設を目指します。また、文化活動や中心市街地活性化に向けた取組などの多様な利用者ニーズに対応し、多機能な複合施設としての特色を踏まえた施設運営を行います。

施設面では長寿命化改修工事に向けて、市との調整を緊密に取り組みます。更に建築物等適正管理マニュアルに基づく自主点検を定期的を実施し、不具合箇所の早期発見、早期対応に努め、「安全」・「安心」・「快適」な施設の提供に注力します。

とよた科学体験館は、市の科学教育を担う中心施設として、幼児から青少年や高齢者までの多様な市民が気軽に科学に触れる機会の拡充に努めます。教育的な事業のみならず、こどもの声を聴き、皆が体験することによって、誰もが新しい発見と驚きに出会い、日常の中で科学を楽しめる喜びの創出に取り組みます。

また、文化的建造物（国の登録有形文化財）である喜楽亭では、施設の特徴を生かした文化・伝統行事体験事業を実施します。

（1）事業

産業文化センター・科学体験館・喜楽亭では、どなたでも気軽にアクセスできるバリアフリーな施設を目指し、館内の掲示物や配布物、事業チラシ等の優しい日本語化や多言語化、合理的配慮のほか、様々な取組により施設への親しみを感じていただく機会提供を推進する「コモンズ プロジェクト」を実施します。

科学体験館では、天文・サイエンス・ものづくり事業において、市民ニーズを考慮した多種多様な事業展開を図ります。

天文事業では、幅広い年代が楽しめる特別プログラムとして「いろいろプラス ネタリウム」などの開催により、新たな顧客開拓とリピーターの獲得に努めます。

サイエンス事業では、最先端科学や注目度の高い分野の講師を招く「サイエンスセミナー」、地元企業の科学技術などを体験するワークショップ「レッツ・エンジョイ・サイエンス」を開催し、次世代を担う子ども達がサイエンスやものづくりへの好奇心、モチベーションを向上させる機会を提供します。

喜楽亭では、施設の特性を活かした「喜楽亭茶会」を開催し、市民の文化体験の機会を提供するとともに、文化的建造物の認知を高めます。

（2）施設運営

開館40年を経過し、老朽化の改善に向けて、利用者の視点で市当局との調整に注力します。また、複数の公共機能を有した複合施設の建物設備全体を包括的に維持管理し、管理経費の節減を図るとともに、施設全体の連絡会議を定期的を開催し、情報共有を図ります。更に中心市街地にある大型施設として、有料駐車場の管理や災害時の帰宅困難者対策への協力を行います。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、
受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

ア 科学体験館事業

事業名	期日	人数	内容		事業区分
社会包摂推進事業 コモンズ プロジェクト (産文・体験館・喜 楽亭)	通年	—	産業文化センター、科学体験館、 喜楽亭すべての業務を対象とし、 館内の掲示物や配布物、事業チ ラシなどの優しい日本語化や多言 語化、障がい者の事業参加への 配慮、どなたでも気軽に来館で る機会の提供による創客を推進 し、その成果を市民へ情報発信す る。	体験活動 等	自主
こども園アウトリー チ事業	通年	750人	こども園に出向き、園児に科学 の不思議をショー形式で紹介す る。実験を通して楽しみながら 科学への興味を深める。 ※50人×15園	体験活動 等	自主
ミニワークショップ	通年	18,000人	短時間でできる科学的要素を取り 入れた簡単な工作教室を開催 する。	体験活動 等	自主
ものづくりフェスタ 2026	年1回	120人	ものづくりフェスタ実行委員会 主催のイベントに実行委員の派 遣とブースの出展協力をする。	体験活動 等	自主
プラネタリウム投映 事業	通年	30,000人	当日夜の星空解説と、迫力ある 全天周シミュレーション映像 体験を通じて天文や宇宙への興 味・関心を深める。一般・団体・ 学習などのニーズに対応した解 説や全天周番組投映、シミュレ ーション映像投映を開催する。	体験活動 等	受託
サイエンスショー	通年	20,000人	一般・団体向けに、実験によつ て科学の原理を紹介する実験シ ョーを開催する。	体験活動 等	受託
ワークショップ	通年	200人	主に小・中学生向けに科学やも のづくりの楽しさを体験できる 実験・工作教室を開催する。 ※20人×10回	講座、 セミナー、 育成	受託
サイエンススクール	通年	200人	中学・高校の科学部等を対象に した学習会を開催し、その成果 発表の場として、サイエンスシ ョー発表会（カーニバル）を開 催する。	講座、 セミナー、 育成	受託

展示整備事業	通年	—	展示品の製作検討や既存の展示物の点検・修理を行うため、定期的に展示整備委員会を開催する。	体験活動等	受託
出前天体観測会	年10回	700人	小学校や交流館に出向き、天文の話や天体望遠鏡による観望会を開催する。 ※70人×10回	体験活動等	受託
街中の星見会「まちぼし」	年10回	700人	天体望遠鏡を使って街中でも気軽に観測できる月や惑星を見る観望会を開催する。 ※70人×10回	体験活動等	受託
サイエンスクラブ初級コース	年5回	120人	小学3・4年生向けに、年間を通して、科学全般に関する実験・科学工作の講座を開催する。 ※24人×5回	講座、セミナー、育成	受託
サイエンスクラブ中級コース	年5回	120人	小学5・6年生向けに、年間を通して、科学全般に関する実験を中心とした講座を開催する。 ※24人×5回	講座、セミナー、育成	受託
アストロクラブ初級コース	年5回	250人	小学校4年生から6年生までを対象にした天文教室。天文の基礎知識や星座の見付け方などを学ぶ講座を開催する。 ※50人×5回	講座、セミナー、育成	受託
アストロクラブ中級コース	年5回	100人	小学校5年生から中学生までを対象にした天文教室。望遠鏡等の活用の仕方を通して、天文の楽しみ方を学ぶ講座を開催する。 ※20人×5回	講座、セミナー、育成	受託
科学ふらっとときかく展	年4回	—	天文、サイエンス等に関する様々な資料を展示したり体験することにより、気軽に科学に触れる機会を増やし関心を高める。	体験活動等	受託
いろいろプラスネタリウム	年3回	360人	プラネタリウムならではのテーマやタイムリーな話題を取り上げ、幅広い年代向けにライブ感を生かした特別投映を開催する。 ※120人×3回	体験活動等	受託
スペシャルサイエンスショー	年2回	280人	外部講師による特別イベントを開催する。 ※70人×2回×2日	体験活動等	受託

発見科学コーナー	年2回	—	常設展示より質の高い体験学習を開催する。体験館ならではの物や職員による専門的な解説で当館の魅力を発信する。	体験活動等	受託
みんなで！サイエンスショー	年2回	200人	サイエンスショー後に、ステージで動きや反応を楽しむことができる体験学習を提供する。	体験活動等	受託
学習指導要領発展事業	年1回	12人	小学4年生から6年生までを対象に、理科の学習指導要領の理解をより深めるためのワークショップを開催する。	講座、セミナー、育成	受託
サイエンスセミナー	年1回	150人	「科学を文化として楽しもうプロジェクト」の一環として、最先端科学の研究者や注目度の高い技術分野の専門家を講師に招き、講演会を開催する。 (会場：小ホール予定)	講座、セミナー、育成	受託
親子天文教室	年1回	100人	親子を対象に季節の星空や宇宙の話題をわかりやすく紹介するイベントを開催する。	体験活動等	受託
プラネタリウムコンサート	年1回	240人	プラネタリウムの星空のもと、星座解説やプロの音楽家の生演奏のコンサートを開催する。 ※120人×2回	体験活動等	受託
レッツ・エンジョイ・サイエンス	年1回	100人	「科学を文化として楽しもうプロジェクト」の一環として、地元企業の科学技術やタイムリーな科学テーマに関する技術者を指導講師に迎え、子どもから大人まで楽しめるワークショップを開催する。 (会場：多目的ホール予定) 25組50人×2回	体験活動等	受託
発展理科講座	年1回	12人	多くの年代の市民が参加できる理科実験を使ったワークショップを開催する。	体験活動等	受託

イ 喜楽亭事業

喜楽亭茶会	年3回	360人	茶友会と連携し、季節ごとに特色ある茶会や子どもによる茶会を開催する。 5月、11月、2月開催予定	体験活動等	受託
-------	-----	------	---	-------	----

合 計

とよた科学体験館 計	26事業	72,714人	
喜楽亭 計	1事業	360人	
事業 総合計	27事業	73,074人	

(4) 利用予定

施設名	件数	人数	利用内容
小ホール	200	20,000	講演会・発表会
多目的ホール	270	20,000	展示会・研修会・パーティー等
プラネタリウム	750	50,000	学習投映・一般投映等
サイエンスホール	320	150,000	学習見学・一般見学等
喜楽亭	150	10,000	茶会・講座等
その他	4,400	150,000	中日文化センター等
計	6,090	400,000	

9 交流館（みんなの学び合いクラス及び体育施設等を含む。）

生涯にわたり市民が活躍する自立した地域社会の実現につなげるため、市民活動の促進及び活躍を支援する機能を更に強化していきます。

市民に最も身近な施設として、市民ニーズの把握に努め、交流館ならではの機動力や専門性・柔軟性を発揮し、今まで培ってきた市民や地域活動団体、市民活動団体等とのつながりなどを通して多様な市民が交流し、活動できるより魅力ある交流館を目指します。

従来にも増して、子どもを起点とした取組や多文化共生にも注力し、交流館ごとの特色ある運営を行い、多彩なライフスタイルにおける市民の活躍を総合的に支援していきます。

（1）事業

交流館ならではの視点で、人材を始めとする様々な地域資源や情報を収集し、具体的な活用を促進して、市民の活躍の機会を総合的にコーディネートします。また、交流館運営委員会を活用し、より地域の特性や実情に応じた特色ある事業の展開を進めていきます。

引き続き、住民が主体的に企画運営に関わる事業運営を強化し、地域活動の担い手の育成につなげるとともに、柔軟な施設運営で「開かれた交流館」をアピールし、利用者の裾野の拡大を目指します。更に、民間事業者や市民団体の情報を積極的に収集し、交流館や地域での活動に呼び込み、新たな連携や新たな視点での事業展開を支援し、地域の学びや交流の機会を創出します。

また、新たに学びを通じた交流とつながりを大切にした「みんなの学び合いクラス」を上郷交流館と高橋交流館で開講します。これからの人生をともに学び楽しみ、人生の経験を地域の力に変えていけるよう運営していきます。

併せて、市内全域を対象とし、多様な地域のフィールドで人生や活動の次のステージへ踏み出すための“きっかけ”を提供する「ファーストステップ講座」を開催します。

（2）施設運営

市民が安心・安全・快適に利用できる環境づくりを常に意識し、日常点検や施設巡回など慎重かつ確実に実施し、施設の設備保全を徹底します。

引き続き、「おもてなしのこころ」や職員行動規範「輝くぶんしん職員の心得10か条」を基にした行動を実践するとともに、市民一人ひとりが「豊田市民の誓い」の実践活動者になる普及啓発活動を通じて、「明るく住みよい豊かな豊田市の実現」に向け注力します。

また、多様なニーズに対応できるようフリーWi-Fiの活用などデジタル化を推進します。

(3) 事業一覧

※交流館における事業は、豊田市から委託を受けて実施する受託事業です。

【交流館を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業】

交流館名	事業名	期日	内容
逢妻	逢妻カフェ	4月～3月	地域住民による企画運営で、コンサートやものづくり、手作り品の販売など、多彩な交流を展開する。
	ONE TEAM	6月～10月	中学生を主体に青少年育成委員と共にふれあいまつりの企画運営を行い、住民との交流を図る。
	逢妻女川探検隊	6月	地域を流れる逢妻女川に生息する生き物を観察し、地域や自然への愛着を深める。
	その他	8事業/総計	11事業/参加予定 1,000人
旭	子育てスペース開放事業	通年	交流館を子育て世代が使いやすい場とするために、親子で利用できるスペースを設置して開放する。
	ロビー展	通年	様々な技能や技術を持った地域の方々の作品を幅広く紹介し、地域への愛着と誇りを醸成する。
	はねっこクラブ	6月	野外センターでの普段できない様々な活動を通して、仲間と出会い、人との関係づくりを体験する。
	その他	7事業/総計	10事業/参加予定 230人
朝日丘	マルチ体験パーク	7月	様々な体験を通して、地域の大人と子どもが楽しみながらふれあい交流する場をつくる。
	防災講座	10月	災害に備え、大人から子どもが多様な知識、情報、心構えなどについて学び、防災意識を高める。
	ひだまりサロン SP	2月	平日のひだまりサロンに参加しにくい地域住民のためにつながり合える休日サロンを開催する。
	その他	8事業/総計	11事業/参加予定 2,800人
足助	足助を知ろう ～則定・鈴木正三～	未定	足助の地域や歴史を知る講座。足助の偉人、則定地区の鈴木正三にスポットを当てる。
	こどもチャレンジ in 足助	7月 夏休み期間	子どもを対象に、幅広い分野での『ものづくり』を通じた体験の場とする。
	もち花づくり講座	2月中旬	足助地区の小学生を対象とし、もち花づくりボランティアを講師に、もち花づくりを体験する。
	その他	5事業/総計	8事業/参加予定 600人
井郷	KITE-MITE いさと	5月～12月	交流館ロビー等を活用し、地域住民の交流・地域活動のきっかけとなるようなイベントを行う。
	ペピキッズ&ジュニア	5月～12月	小学生の居場所、親子のふれあいの場、安心して子育てができる場を提供し、子ども育成を支援する。
	中学生ボランティア	6月～1月	中学生が地域住民と一緒に地域活動を行い、交流館を通じて地域活動の新たな担い手を育成する。
	その他	17事業/総計	20事業/参加予定 1,100人

石野	子育て支援 子どもと学ぶ性教育	6月	保護者が子どもを守るために気を付けることは何かを知り子どもたちに理解させる方法を学ぶ。
	伝統工芸「一閑張り」	8月～9月	「一閑張り」という伝統工芸を知るとともに作品の製作を通して学びと交流の場とする。
	石野歴史探訪ウォーク	11月	地域で作られた「石野めぐりマップ」を活用し、地区内をウォーキングしながら歴史探訪をする。
	その他	8事業/総計	11事業/参加予定 600人
稲武	稲武歴史探求～中馬街道をたどる小田木編～	6月	中馬街道(小田木編)の歴史と小田木の史跡について、現地に赴き肌で学ぶ。
	和布で彩る手づくり講座	6月	地元で活動している和布細工講師による、古布を使ったものづくり講座
	いなぶしるくプロジェクト	12月	稲武の養蚕を伝承していくため、繭のコサージュを中学を卒業していく生徒で作る。
	その他	6事業/総計	9事業/参加予定 350人
梅坪台	気軽にものづくり	5月～11月 隔月	ロビースペースを活用し、ものづくりを通じた緩やかなつながりを育む機会を提供する。
	コンサート	6月・1月	地域の演奏者の発掘と若者たちが音楽にふれあう機会として気軽に集えるコンサートを開催する。
	いいトコ発見! うめつぼ歴史散歩	5月	地域の歴史ある神社仏閣を写真撮影しながら散策し、地域の良さを知り発信する。
	その他	8事業/総計	11事業/参加予定 600人
小原	みんなのサロン おぼらのまんなか	7月、9月 11月他	気軽に立ち寄れる飲食販売や物販などの出店を中心に企画。地域住民に緩やかな交流の場を提供する。
	つながるプロジェクト	8月、9月 他	人と人のつながりを育むことを目指し、地域団体や学校と連携して、調理実習や和太鼓交流などを開催する。
	コンサート&マルシェ	12月	コミュニティ会議と共催し、ホールを活用した音楽鑑賞会と、地域の出店者によるマルシェの同時開催する。
	その他	9事業/総計	12事業/参加予定 1,100人
上郷	Kokoro つなぐカフェ	5月～11月	カフェボラ「ドリーム」がカジュアルコンサートを実施する。地域住民が生演奏を楽しみ交流する。
	やさしいにほんごきょうしつ	5月～8月	地域の外国人が簡単な日本語で交流し、地域社会に親しみをもち、参加するきっかけを得る。
	子育て交流スペース開放事業	6・10・2月	地域の子育てボラ『てるてるぼうず』が未就園児の親子を対象に、読み聞かせ及び手遊び等で交流する。
	その他	11事業/総計	14事業/参加予定 1,020人
猿投北	シニア講座	5月～1月 隔月	いきいきと輝くアクティブシニアを目指し、シニアライフのヒントになる講座を開催する。
	猿投北ハーブフェスタ	6月	特色であるハーブ園にちなんで、ハーブに関する体験、販売、料理などを行う。
	夏休み子ども講座	夏休み期間	地域講師によるものづくり、地域の食材を使ったクッキングなどで学びや達成感、満足感を味わう。
	その他	12事業/総計	15事業/参加予定 1,835人

猿投台	猿投台ふれあいサロン	5月～1月	地域のニーズに応え、体験や講話、コンサートなど多様な世代が気軽に参加できる機会を提供する。
	猿投台おやこひろば	6月～2月	子育て世代が気軽に参加できる場を提供し、親子のふれあいや仲間づくり、子育て情報を共有する。
	心を一つに平和を願おう！戦争の話を聞こう	7月	戦争体験者の話や平和を願う歌、朗読を通して、地域住民に平和の大切さを伝える。
	その他 5事業/総計 8事業/参加予定 1,200人		
下山	ささゆり保護活動	5月・6月	自主グループが講師となり、ささゆりの保護活動を広める学習の場を提供する。
	あそびま COOL	8月1日	子ども向けのものづくりやゲームなどを体験できる講座を開催する。
	福祉コンサート&テストコース見学会	11月	地域住民を対象に環境に配慮されてできた地域企業の施設見学と生の音楽を楽しむ講座を開催する。
	その他 6事業/総計 9事業/参加予定 1,000人		
浄水	部活フェス・夏	7月～8月	地域の小学生が中学校の部活体験をする。
	地域の歴史を知ろう	未定	地域の歴史遺構に触れ、地域への愛着を深める機会とする。
	コンサート	未定	身近な場所で生の演奏を楽しむ機会とする。
	その他 7事業/総計 10事業/参加予定 1,200人		
未野原	すえのはら縁 joy サロン	5月～2月 毎月	健康チェックをはじめとした多彩なイベントを実施し、地域住民が気軽に集い交流できる場を提供する。
	未野原すくすくひろば	5月～1月	親子向けのイベントを開催し、子育て世代の交流や情報交換できる場を提供する。
	親子キッチン	未定	親子で旬の食材に親しみながら、食の大切さを楽しく学べる料理講座を開催する。
	その他 8事業/総計 11事業/参加予定 1,500人		
崇化館	ロビー開放事業	通年	コンサートやものづくり等、交流館利用者や地域住民の活動発表と交流の場を提供する。
	崇化館の日	4月～2月	地域住民が気軽に交流館を訪れ、多様なプログラムに参加し交流する機会を提供する。
	拳母祭りを学ぼう	8月～10月	拳母祭りを中心に地域の歴史や伝統文化を学ぶ。
	その他 4事業/総計 7事業/参加予定 900人		
高橋	四季の和菓子づくり	4月～2月 (4回)	地域のグループが講師となり、四季折々の和菓子づくりを学びながら交流する。
	高橋ちびっこ広場	6月～2月 (5回)	地域の子育て世代を対象に、季節の行事など親子で気軽に参加、交流できる場を提供する。
	高橋シニア倶楽部	6月～12月 (5回)	地域の高齢者に学びの場、交流の場を提供し、身体的・精神的な健康維持と社会参加を促す。
	その他 14事業/総計 17事業/参加予定 1,300人		

藤岡	ふじの日（２２日）	６月～１１月	藤岡の支所、観光協会、商工会、交流館が情報を共有し、合築した施設が賑わうよう活用を考える。
	フランス料理	６月か７月	地域在住のシェフからフランス料理を学ぶ。
	陶芸講座 干支の未づくり	１１月	地元の陶芸作家の指導の下、翌年の干支である未の陶芸作品を作る。
	その他 ８事業／総計 １１事業／参加予定 ５６０人		
藤岡南	ロビー展示	通年	自主グループ、交流館利用者、地域住民等の作品を展示し、活動周知の機会と活躍の場を提供する。
	夏休み おもしろモノづくり	７月	楽しく面白いモノづくり体験を通じて、世代間交流と夏休みの思い出として心に残る機会を提供する。
	こども起点展開事業 野菜でお菓子作り	１０月	地域の高齢者の指導のもとでこどもたちが畑で野菜をつくり、その野菜で食べたいお菓子を作る。
	その他 １３事業／総計 １６事業／参加予定 ６００人		
豊南	ほうなんキッチン こどもキッチン	８月～２月 （３回）	こどもに食の大切さや、自分で作ることの楽しさや達成感を伝える。
	WAKUWAKU！陶芸	２月 （３回）	館の特徴でもある陶芸窯を活かし、陶芸の体験を通して興味をもってもらおう。
	トヨタ工場見学 in 本社工場	８月	地域にあるトヨタ自動車本社工場を見学し、自分の将来を考えるきっかけをつくる。
	その他 １５事業／総計 １８事業／参加予定 ８９０人		
保見	ほみっこ交流会	７月	高齢者と子どもが交流し、健康づくりや運動習慣を身につける方法を学ぶ。
	みんなの防災	９月	防災士から災害時の対策・準備・日頃から心がけることを学ぶ。
	クリスマスマーケット in Homi ２０２６	１２月	多文化を体験できるマーケットとコンサートを開催する。地域の団体やボランティアと準備・運営する。
	その他 ９事業／総計 １２事業／参加予定 １,２００人		
前林	健康マージャン	６月～７月 （４回）	ゲームを通じて脳を活性化する。心身の健康を促進して楽しく交流する。
	科学実験教室	８月	実験を通して親子で科学の楽しさを学ぶ。
	子どもフェス	８月	子ども向け体験会、子どもの発表会を開催する。
	その他 １１事業／総計 １４事業／参加予定 ９００人		
益富	チャレンジ！人生１００年	６月～１月	高齢者を対象に民間事業者やその他各種団体と連携して交流の場、学びの場となる機会を提供する。
	交流館で１日遊んで学ぼう！①	６月～７月	小学生が、地域住民の講師から風鈴づくりを教えてもらったり、水鉄砲大会をしったりして交流する。
	世界の文化に触れよう	１月	外国人を講師に招き、その国の料理等を通して交流し、多文化に触れる。
	その他 ９事業／総計 １２事業／参加予定 ７８０人		

松平	大人倶楽部	5月～1月 (3回)	シニアが自分らしく生きがいを持って暮らしていけるよう多様な学びや交流の場を提供し、支援する。
	こどもひろばぼけっと	6月～10月 (3回)	未就園児とその家族が、遊びやものづくりを通してふれあい、親同士が交流する場を提供する。
	松平パワー	6月～1月 (3回)	地域資源(人、モノ、場所)を活用して松平の魅力を発信し、地域への誇りや愛着の醸成を図る。
	その他 9事業/総計 12事業/参加予定 600人		
美里	美里きらめき Net	通年	地域の特技を持つ人や活躍の場を求める人の「やりたい気持ち」を形にするため支援する。
	こどもスペース 開放事業	通年	運営委員会の意見や小学生から高校生までの利用者のアンケート結果を反映し「こどもの居場所」を確保する。
	きらめきコンサート	5月31日 3回/年	地域団体「きらコンパディ」の活躍の場を提供するとともに、音楽を通じて地域住民の交流の場とする。
	その他 7事業/総計 10事業/参加予定 670人		
竜神	子育て支援事業	4月～2月 (4回)	地域人材や諸団体と連携し、子育て世代が地域と関わりながら安心して子育てができるよう支援する。
	竜神サンデーサロン	6月～2月 (3回)	活動が活発化した運営委員と共にコンサートなどを企画し、地域住民間の交流を図る。
	【みんクラ共催(単発)】 ワールドキッチン	7月～1月 (3回)	多様な市民に向け、異文化に触れる場や、食を通じた学びの場を提供する。
	その他 5事業/総計 8事業/参加予定 1,200人		
若園	中学生ボランティア 養成講座	6月～3月	ボランティアの心得をオリエンテーションし、地域でのボランティア活動の場を提供し、支援する。
	中花吉コンサート	6月・8月 12月	地元音楽家によるコンサートを開催する。 3回開催予定
	バルーン遊具で遊ぼう	7月 1～2月	親子で参加する講座を開催し、親子のコミュニケーションや地域交流の機会を設ける。
	その他 10事業/総計 13事業/参加予定人 2,200人		
若林	若林倶楽部	4月～2月 (5回)	高齢者に限らず、幅広い年齢層の地域住民が興味を持って集えるコンサート等を開催する。
	子どもと体験講座	7月～1月 (3回)	親子で一緒に体験活動を行うことで、親子のコミュニケーションを深める機会を提供する。
	他国の文化を知る	7月12日	外国文化芸能を披露する団体を招き、団体の紹介や実演を通して文化理解を深める機会を提供する。
	その他 10事業/総計 13事業/参加予定 3,000人		
333事業/参加予定 30,935人			

【みんなの学び合いクラス】

事業名		期日	人数	内 容	事業区分	
みんなの 学び合いクラス 〈上郷クラス〉 〈高橋クラス〉		通年	72人	地域の特色や人材を活かし、幅広い世代の生きがいと仲間づくりにつながる学習や活動の機会を提供する(総合学科として、健康、文化、地域などに関する学び各35講座)。	講座、 セミナー、 育成 体験活動等	受託
ファーストステップ講座	やってみよう!福祉のおしごと	7月~ 8月	20人	福祉分野に関心のある方が受講後に福祉施設で働くための心構えや準備を整えることを目的として、福祉に関する基礎講義の受講および福祉施設での実習体験を実施する(5回講座)。	講座、 セミナー、 育成	受託
	やってみよう!保育の補助員	10月~ 11月	20人	こども園の補助員として必要な役割理解と基礎的な知識・技能の習得を目的に、講義および実習体験を通じて段階的に学び、修了後の円滑な就労につなげる(5回講座)。		
	こどもと一緒にものづくり体験 (ものサポ体験)	夏休み	20人 (10組)	こどもと保護者(祖父母含む)と一緒にものづくりを体験し、創造力や共働する力を育むとともに、ものづくりサポーターの役割や魅力への関心を高め、地域貢献や青少年教育への理解を深める機会を提供する。		
	ジビエを知る	冬	12人	地域資源であるジビエについて、命の大切さを学ぶとともに、試食体験によりジビエの魅力や活用方法への理解を深め、山間部の生活や環境保全への関心を高める事業を実施する(足助交流館)。		
	お寺 Base in 大安寺	11月	30人	大安寺を拠点に、桶茶の伝統と稲武の歴史語りを聞き、地域文化の継承と交流を促進する事業を実施する(稲武交流館)。		
	フラトレ講座	11月	20人	フラトレ講座を通じて参加者の主体性を育み、修了後の自主グループ立ち上げと継続的な健康づくり活動の実現を目指す事業を実施する(3回講座)(猿投台交流館)。		
	陶芸教室 干支の未づくり	11月	28人	地元の陶芸家を講師に迎え、干支の未を題材にした陶芸製作を通して、基礎技法を学びつつ創作の楽しさと地域文化への理解を深める講座を実施する(藤岡交流館)。		

ファーストステップ講座	健康マージャン	11月	16人	健康マージャンを通じて健康維持、認知機能向上、交流促進を図り、継続的な学びと地域のつながりを創出する講座を実施する（3回講座）（豊南交流館）。	講座、セミナー、育成	受託
	ワールドキッチン	未定	48人	世界各国の料理を通じて異文化への理解を深め、人と人が出会い交流する「ワールドキッチン」を開催し、多文化共生と地域のつながりを育む事業を実施する（3回開催）（竜神交流館）。		
	お茶席体験	7月 1月 3月	36人	茶道を通じておもてなしの心や作法を体験的に学び、日本の伝統文化や和の精神を身近に感じるお茶席体験事業を実施する（3回開催）（若園交流館）。		
11事業/参加予定 322人						

【その他事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
コモ×キャッスルギャラリー	通年	—	作品展示を通じ、自主グループの発表・活躍支援をする。コモ・スクエア、ホテル豊田キャッスル共催	その他 自主

合計

事業総合計	345事業/参加予定 31,257人 ふれあいまつり28交流館/参加予定 150,000人
-------	--

(4) 利用予定

施設名	件数	人数	利用内容	
逢妻交流館 ※2室1時間貸し	会議室等	3,500	38,500	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	28,000冊	6,600	図書の貸出し
	その他	—	24,500	個人利用
旭交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	1,100	10,000	会議・研修・講座など
	図書室	9,000冊	9,500	図書の貸出し
	その他	—	6,200	個人利用
朝日丘交流館	会議室等	5,000	56,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	51,000冊	10,500	図書の貸出し
	その他	—	45,500	個人利用

足助交流館	会議室等	1,400	20,500	会議・研修・講座など
	図書室	14,800冊	3,300	図書の貸出し
	その他	—	30,000	個人利用
足助トレーニングセンター ほか3施設		1,500	38,000	グラウンド・テニスコート・体育館利用等
井郷交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	3,100	35,500	会議・研修・講座など
	図書室	107,000冊	24,000	図書の貸出し
	その他	—	161,000	個人利用
猿投体育施設		2,100	36,000	体育館・武道場
石野交流館 ※2室1時間貸し	会議室等	1,400	18,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	14,000冊	3,200	図書の貸出し
	その他	—	22,500	個人利用
石野運動広場		600	5,500	グラウンド利用
稲武交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	950	11,000	会議・研修・講座など
	図書室	4,500冊	1,500	図書の貸出し
	その他	—	7,000	個人利用
梅坪台交流館 ※2室1時間貸し	会議室等	4,000	45,500	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	35,000冊	10,000	図書の貸出し
	その他	—	40,000	個人利用
小原交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	1,300	19,000	会議・研修・講座など
	図書室	9,000冊	2,500	図書の貸出し
	その他	—	12,000	個人利用
上郷交流館	会議室等	4,200	55,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	94,000冊	21,500	図書の貸出し
	その他	—	140,000	個人利用
上郷公園		800	13,000	グラウンド利用
猿投北交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	2,000	21,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	13,000冊	3,800	図書の貸出し
	その他	—	23,000	個人利用
猿投台交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	3,000	32,500	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	34,000冊	9,000	図書の貸出し
	その他	—	45,500	個人利用
下山交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	900	10,000	会議・研修・講座など
	図書室	14,000冊	3,300	図書の貸出し
	その他	—	13,000	個人利用
浄水交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	5,200	51,500	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	67,000冊	16,000	図書の貸出し
	その他	—	40,000	個人利用

末野原交流館	会議室等	3,700	44,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	58,000冊	14,500	図書の貸出し
	その他	—	36,000	個人利用
末野原運動広場		1,200	26,500	グラウンド利用
崇化館交流館	会議室等	7,000	70,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	27,500冊	7,500	図書の貸出し
	その他	—	82,000	個人利用
高橋交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	3,000	46,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	40,000冊	9,500	図書の貸出し
	その他	—	55,000	個人利用
高橋運動広場		1,000	7,000	テニスコート・ゲートボール場利用
藤岡交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	2,400	27,000	会議・研修・講座など
	図書室	24,500冊	6,000	図書の貸出し
	その他	—	27,500	個人利用
藤岡南交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	2,200	28,500	会議・研修・講座など
	図書室	20,000冊	4,500	図書の貸出し
	その他	—	24,000	個人利用
豊南交流館	会議室等	3,800	44,500	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	75,000冊	17,500	図書の貸出し
	その他	—	60,000	個人利用
保見交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	3,600	47,500	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	63,000冊	16,500	図書の貸出し
	その他	—	67,500	個人利用
保見運動広場		1,800	31,500	グラウンド、テニスコート利用
前林交流館 ※1室1時間貸し	会議室等	3,000	37,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	29,500冊	6,100	図書の貸出し
	その他	—	49,000	個人利用
益富交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	2,800	33,500	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	39,000冊	11,000	図書の貸出し
	その他	—	36,500	個人利用
松平交流館	会議室等	2,300	23,500	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	26,500冊	6,000	図書の貸出し
	その他	—	19,000	個人利用
美里交流館 ※1室1時間貸し	会議室等	4,300	48,500	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	30,000冊	7,500	図書の貸出し
	その他	—	33,000	個人利用

竜神交流館	会議室等	3,500	48,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	69,000冊	15,000	図書の貸出し
	その他	—	51,500	個人利用
土橋公園		1,500	12,500	グラウンド、テニスコート利用
若園交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	4,000	43,500	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	34,000冊	9,000	図書の貸出し
	その他	—	26,000	個人利用
若林交流館	会議室等	3,200	46,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	52,000冊	14,000	図書の貸出し
	その他	—	40,000	個人利用

利用予定 合計

施設名		件数	人数	利用内容
交流館	会議室等	85,850	1,011,500	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	1,082,300冊	269,300	図書の貸出し
	その他	—	1,217,200	個人利用
	小計	85,850	2,498,000	
体育施設等		10,500	170,000	
合計		96,350	2,668,000	

10 教職員会館

教育関係職員等の研究・研修活動の拠点施設として、大小19の研究・研修及び会議のための部屋を有し、教育の振興に寄与することを目的としています。教育関係職員等の安全・安心、快適な施設利用と研修環境の充実を図ります。

また、テニスコートにおいては、広く市民に開放し、体力の増進とコミュニケーションの場づくりに貢献します。

(1) 施設運営

「より良い研究・研修は、より良い環境から」をモットーに、利便な環境づくりに努め、研究・研修施設としての役割充実を図ります。

また、職員一人ひとりが施設管理者としての意識を高く持ち、日常点検や定期巡回等をきめ細かく実施します。日々の改善と早期の異常発見により、施設の安全管理を徹底し、利用者が研究・研修に専念できる施設運営と快適なスポーツ施設運営を行います。

(2) 利用予定

施設名	件数	人数	利用内容
会議室等	2,000	50,000	会議・研修会等
テニスコート等	1,000	4,000	テニス
計	3,000	54,000	

